

(様式1)

令和7年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 011	提案機関名	全国農業協同組合連合会神奈川県本部		
要望問題名 生産振興品目としてのアボガド栽培について				
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 温州みかんやウメを核としたカンキツの生産が主である県西地域では、温州ミカンの価格低迷などへの影響が課題となっている。こうしたなか、有望品種導入による農家所得向上対策として、湘南ゴールドや湘南潮彩レモンの生産振興に取り組んでいる。更なる新品種導入を見据え、根府川試験場でのアボガドの栽培実証試験を依頼しているところであるが、生産技術などの確立が可能であり生産振興に適した作物に成り得るか試験の継続を依頼したい。また、生産技術の確立までの当面のスケジュール（見通し）など可能であれば検討及び作成を依頼したい。				
解決希望年限	①1年以内 ☒ ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内			
対応を希望する研究機関名	☒ ①農業技術センター ②畜産技術センター ③水産技術センター ④自然環境保全センター			
備 考				

回答機関名	農業技術センター	担当部所	足柄地区事務所
対応区分	☒ ①実施 ☒ ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名 (①、②、④の場合) 県西地域に適したアボカド品種の選定 県西地域に適したアボカドの栽培技術の確立			
対応の内容等 平成29年度からアボカドの中で耐寒性の強い品種を選定するための生育調査を実施しています。現状では、‘ペーコン’が、他の品種と比べ、結実も多く、安定した生育をしていると考えています。 令和7年度からは選定した品種の生産技術を確立するため、新たに試験研究課題を設定し、病虫害防除対策や剪定技術等の試験を実施します。			
解決予定年限	①1年以内 ②2～3年以内 ☒ ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備 考			